

まんさく

年末号 第272号

発行
特別養護老人ホーム光寿苑
まんさく編集委員会
和賀郡西和賀町湯本30-76-1
TEL 0197-84-2526
koujhu@fancy.ocn.ne.jp
題字 元理事長 太田 祖 電

まだ、極一部の方しか外出できていませんが、
多くの方が実現できたらいいなあと思います♪



面会よりもハードルの高かった外出がようやく可能となりました。まだ、時間制限等が不便な中ではありますが、やはり家の力はデカイ。普段車いすの方や、家の段差を前に、歩いて行く！と笑顔でお話しされたり、お年寄りの喜びの時間で満たされます。

ようやく帰ってきた至福の刻
念願の自宅外出♪
《令和3年10月下旬再開》

～上半期から変更のあった箇所は「丸ゴシック体」に成っています～

【生活】「①生活・ケアマネ部門」 ☆細川るみ子、高橋健☆

法人キーワード	2021年度共通のキーワードは『知る』					
テーマ	『知る』を繋げる					
2021年度上半期のイメージ	理想像	<table border="1"> <tr> <th>目標 ①</th> <th>目標 ②</th> </tr> <tr> <td>①オンライン面会等の充実</td> <td>②お年寄りの過去と今が繋がるよう働きかける。</td> </tr> </table>	目標 ①	目標 ②	①オンライン面会等の充実	②お年寄りの過去と今が繋がるよう働きかける。
	目標 ①	目標 ②				
①オンライン面会等の充実	②お年寄りの過去と今が繋がるよう働きかける。					
具体的な取組み (いつ、何を、どのように)	①お年寄り・ご家族・職員それぞれの想いが繋がり合うように橋渡し役を務める。 ②それぞれの立場からの想いや願いがある事を知り、都度検討を重ねながら改善に努める。	①お年寄りの過去を知り、今の生活に繋げる『個別ケア』の実践を改めて働きかけていく。 [現場の状況を知り、連携しながら] ②お年寄りの願いを知り、ユニットと連携して実現できるように働きかける。 [外出・食事・趣味等々]				



2021年度上半期の検証	<p>目標①について *コロナ禍が続いている中で、個別に合った面会へ繋げることができた。 *統一したルールに当てはまらないケースでは、各部署と相談しながら対応できた。 *身元引受人以外の方の面会(子どもさん等)では、関わり方をケース毎に検討しながら実現できるように進めていきたい。</p> <p>目標②について *ひやりはっとが続いている方や医療的ケアが必要な方には、個別ケアができていいる部分は多いと感じるが、広い視点からは行えていない。「その方をより知る日」を設定するなどして個別ケアに繋げていきたい。</p>
--------------	---



テーマ	『知る』を繋げる					
2021年度下半期のイメージ	理想像	<table border="1"> <tr> <th>目標 ①</th> <th>目標 ②</th> </tr> <tr> <td>①面会と外出等の充実</td> <td>②お年寄りの過去と今が繋がるよう働きかける。</td> </tr> </table>	目標 ①	目標 ②	①面会と外出等の充実	②お年寄りの過去と今が繋がるよう働きかける。
	目標 ①	目標 ②				
①面会と外出等の充実	②お年寄りの過去と今が繋がるよう働きかける。					
具体的な取組み (いつ、何を、どのように)	①お年寄り・ご家族・職員それぞれの想いが繋がり合う。 ②それぞれの立場からの想いや願いがある事を知り、都度検討を重ねながら改善に努める。	①お年寄りの過去を知り、今の生活に繋げる『個別ケア』の実践を改めて働きかけていく。 [現場の状況を知り、連携しながら] ②お年寄りの願いを知り、ユニットと連携して実現できるように働きかける。 [誕生日に「その方をより知る日」を設定する等]				

令和3年度下半期も「知る」を大切にスタート!

【生活】「④介護部門…湯の町地区」 ☆高橋文子☆

法人キーワード	2021年度共通のキーワードは『知る』					
テーマ	お年寄りの気持ちを知る					
2021年度上半期のイメージ	理想像	<table border="1"> <tr> <th>目標 ①</th> <th>目標 ②</th> </tr> <tr> <td>お年寄りの表情から気持ちを知る。</td> <td>お年寄りとの会話の中から気持ちを知る。 [推し測る力を養う]</td> </tr> </table>	目標 ①	目標 ②	お年寄りの表情から気持ちを知る。	お年寄りとの会話の中から気持ちを知る。 [推し測る力を養う]
	目標 ①	目標 ②				
お年寄りの表情から気持ちを知る。	お年寄りとの会話の中から気持ちを知る。 [推し測る力を養う]					
具体的な取組み <small>(いつ、何を、どのように)</small>	<p>① 寝たきり度の高いお年寄りへの対応。 ⇒ おむつ交換・体位変換の都度、全身や表情の変化等、注意深く観察していく。</p> <p>② 1日2回の口腔ケアの継続で、肺炎予防に努めていく。 ⇒ 口腔ケアをする事により、人とのコミュニケーションがとれ、終了後には気分の良さを感じてもらう。</p>	<p>① お年寄りの大事にしているもの、好きなものを会話の中で聞き知っていく。 ⇒ 聞き取りにより、知り得た事柄に対して、職員が対応できる事を実施していく。</p>				



2021年度上半期の検証	<p>テーマと目標に対して</p> <p>*上半期、新入居のお年寄りが多数いたが、事前調査及び本人の状態を観察し、出来る事から対応できたと思う。</p> <p>*ひやりはっとが多く発生したが、この件はお年寄りをより一層観察しようとしてきた過程で発見できたと考えられる。(日々の努力の表われと思う。)</p> <p>*「目標①の②」については、口腔ケアを1日3回するようになっており、継続していきたい。</p>
--------------	---



テーマ	お年寄りの気持ちを知る					
2021年度下半期のイメージ	理想像	<table border="1"> <tr> <th>目標 ①</th> <th>目標 ②</th> </tr> <tr> <td>表情より気持ちを知ろう。</td> <td>会話の中から気持ちを知ろう。 [推し測る力を養う]</td> </tr> </table>	目標 ①	目標 ②	表情より気持ちを知ろう。	会話の中から気持ちを知ろう。 [推し測る力を養う]
	目標 ①	目標 ②				
表情より気持ちを知ろう。	会話の中から気持ちを知ろう。 [推し測る力を養う]					
具体的な取組み <small>(いつ、何を、どのように)</small>	<p>① ベッド上で過ごされる時間が多いお年寄りへの対応 ⇒ おむつ交換・体位変換の都度、全身や表情の変化等、注意深く観察していく。</p> <p>② 1日3回の口腔ケアの継続で、肺炎予防に努めていく。 ⇒ 口腔ケアをする事により、終了後には気分の良さを感じてもらう。</p>	<p>① お年寄りの大事にしているもの、好きなものを会話の中で聞き知っていく。 ⇒ 聞き取りにより、知り得た事柄に対して、職員が対応できる事を実施していく。</p>				

『共生の場』へようこそ♪

【光寿苑の新しいお仲間をご紹介します】



加藤 キンさん

*西和賀町

*大正のお生まれ



佐々木タカさん

*西和賀町

*大正のお生まれ



高橋 貞さん

*西和賀町

*昭和のお生まれ



高橋 トシさん

*西和賀町

*昭和のお生まれ

若い世代に介護の魅力を伝えたい

【介護おとぼけ座出前講座 ①湯田中学校11/30 ②西和賀高校12/1】



一人の物語
 お年寄りの表情に聞かせる
 か 感動
 絆 親子 孫
 内縁の夫婦はあんな
 く 苦しいもの
 結晶・権利
 大切な甘
 夕方の帰るし帰る希望



今年度も実話を元にお笑い劇を作り、湯田中学校3年生と西和賀高校1年生の前で披露させて頂き、介護の楽しさや豊かさやを伝えて参りました。「介護の新しいKレも其中の写真の様に、温かいものが出されました。光寿会からはケアマネと介護リーダーが参加。熱演して参りました。介護の世界へぜひいらして下さい。」
 (吉里)

想... 災害を捉える ~大阪から発信をいたします⑧~

結局「ふだん」できていることしかできない

3.11以降に防災士資格を取得。防災精神とあり方を世間に発信し続ける大阪府の松岡由美さん。「ふだん」というキーワードを通じて、人間の住む世界の真相を探求されています。

結局「ふだん」できていることしかできない

TBSドラマ「日本沈没」を観ているのですが、印象的な場面やセリフが多くあります。

関東地域が沈没（後に日本全土）するという想定ドラマですが、

その情報を国民にいつどのように伝えるか・伝えないかという議論の場面で、「兆候があれば対応を

考える」と言った政府重役に対し、

「兆候って何ですか？今までの大きな災害の時に、そんな兆候あり

ましたか？災害は突然襲ってくるんです」と主人公が反論していて、

思わず「その通り」とテレビに向かって声を出してしまいました。

「起きるかもしれない。」

これは災害だけでなく、私たちが生きている上で、すべてのことかこの言葉で語れると思いません。起きるかもしれないわからないものに対して、危機感を持って備えるための行動を起こすことは、大きな覚悟と決意が必要だと思います。

考えて動けるだけの力をつけて、備えることが大切であり、兆候な

くやってくる災害に対して、「その時に……」なんて考えよう、話そう、支えあおう、いつかやろう」では間に合わないことがあります。

当法人の防災取り組みのストーリーは、

「明日やろうは、馬鹿ヤロウだ」といふ、かなリインパクトのあるものです。しかし、この意識はとっても大切だと思います。

いつくるかわからないからこそ、今やる。とにかくやる。やっていたくさん失敗する。失敗することではない。どんどん磨かれていくと思います。

非常事態になった時こそ、「普段の人間関係が、「普段の」仕事のスタンスが、「普段の」地域との関係性が、「普段の」自分の有り様が、良くも悪くも、オブラートに包まれることなく浮彫りになると思います。

結局のところ、普段できていることしか、できないんだと思うの

だからこそ、日々の暮らしや業務に丁寧に向き合い、できることをひたすらつづけていくこと、そのことこそが目指すべき最大の防災取り組みとなると信じています。

皆さん、日々の「普段の」こと、いっしょに大切にしていきたいよう。

（福）ライフサポート協会

松岡由美



「続く」

今月の登録者の方々
16名様です♪

小規模多機能ホーム「ひなたぼっこ」
住宅型有料老人ホーム「湖畔の宿」

雪も降ってるけど元気です！…「ひなたぼっこの日常」



【上3枚】

11月21日 お茶会メンバーによる『室内小運動会』。笑いあいの真剣勝負は若さの秘訣！？

【下2枚】

11月16日 利用者さんの見守る中での心肺蘇生訓練とAEDの使用法確認は有意義な時間に。

光寿会へのご支援おかげさまでした

★=光寿苑、☆=ひなたぼっこ

面会

★ 光寿会家族会 様 … 延べ56名
(11月1日～30日)

寄贈

- ★ 佐々木 圭子 様 [前 郷]
- ★ 高橋 トシ子 様 [間木野]
- ★ 柏崎 ノブ 様 [湯 田]
- ★ 匿名 様 [西和賀町]
- ★ 湯田小学校 様 [西和賀町]
- ★ おおしま商店 様 [湯 本]
- ★ 和賀クリーニング 様 [北上市]
- ★ 慶長光男 様 [盛岡市]
- ☆ 菅原康悦 様 [滝沢市]
- ☆ 石川 洵 様 [上野々]
- ☆ 佐々木 里子 様 [北上市]
- ☆ 東海林 妙子 様 [左 草]
- ☆ 高橋 純 様 [神奈川県]



～湯田小学校様から毎年恒例のお米寄贈です♡～

第98回

第98回目も、家族会役員の掃部佳代子さんの弟様・久保孝喜さんより3号連続のご執筆を頂いております(^^)



久保孝喜

「長生きも、よいでねな...」③

元気です！家族会♪

舅は七内川部落からの婿入りの身だったから、嫁の母にはとても優しくかったといひます。農家の嫁の立場やその処遇がいかに大変だったかは想像に難くないのですが、舅の優しさや夫の真面目さやともあれ嫁の仕事を支えていたのでしょう。小結が次々と家を出ていく時分に、舅もまた旅立ちました。当時、村の助役となっていた舅の孝作の葬儀が、猿橋小学校の講堂で行われるほどの規模だったことが、嫁の身には何とも重い体験となり、その後の夫の暮らしや家業にも大きく影響し

ていく事になったのでした。私自身も生まれる2年前の事です。

20代で父親を亡くした私の父は、部落の皆さんの配慮もあったに違いありませんが、昭和30年代半ばから部落の区長はじめ、多くの役職を担うようになりました。30代ですから、それなりのストレスも多かったに違いありません。生来の真面目さや、皆さんの支えを得たものでしょうか。

父が80歳で村議会議員となつてからは、母の精神的負担も大きくなり家庭のあり様も大きく変わっていきました。肩書きの多さに比べ収入は少なく、責任だけが大きい夫の奮闘の陰で、母・タイは三度の食事や本より、年寄りの世話や子供二人の育見、百姓の大半の仕事ちいさなを小肩ちいさなに背負いました。

光寿苑報恩講

11月25日



御恩に報いる日が報恩講。日常の私たちは御恩を忘れた「忘恩講」

